

水辺の小さな自然再生 事例データベース

事例番号	6KN15	地域	近畿	記入年月	2025年3月
------	-------	----	----	------	---------

事例名称	都市河川の高水敷におけるビオトープづくり									
位置情報	都道府県名	兵庫県	市町村名	神戸市	緯度経度	34.632602, 135.058291	水系名	福田川	河川名	福田川
取組概要	河口付近の高水敷上でコンクリート境界石によって水質が良好な河川水をせき止め、魚介類や鳥類が憩うビオトープを地元の有志で製作した。									
再生目的	生物環境	対象種	生物全般							
	物理環境	連続性回復 生息・生育・繁殖場造成	魚道（縦断）	-	魚道（横断）	-				
			瀬淵	-	ワンド・たまり	○				
			二次流路	-	水際植生	-				
			攪乱	-	空隙	-				
その他		-								
開始年	2018	工法	ビオトープ							
実施体制	実施主体	福田川クリーンクラブ								
	連携者	兵庫県神戸県民センター、市民、地元団体								
効果	メダカ、カエル、モクズガニ、タガメなどが多数生息し、水鳥も飛来するようになった。ビオトープ構築により市民が憩える場所ができ、川への関心や愛着が深まっている。									
関連資料 URL	旧カルテ	http://www.a-rr.net/jp/collaboriver/02oldkarte/RFC6KN15karte.pdf								
	事例集記事	http://www.a-rr.net/jp/collaboriver/03casebook/RFC6KN15casebook.pdf								
	現地研修会報告書	-								
参考情報 URL	https://fukuda-river-cc.org/									



本表は、公開情報及び関係者ヒアリングに基づき作成したものです。誤った情報、修正・更新を要する情報、新たに追加したい事例等がございましたら、(公財)リバーフロント研究所・リバフサポートセンター(担当:和田彰)までお知らせください。Email: supportcenter@rfc.or.jp